

大好評！書籍発刊記念講演！新刊記念講演にゲストとして米国ラリー・メストネック博士が来日されます！

新 おもちゃによる療育レッスン

昨年の「子どもの自尊と自立を育てる保育環境」に引き続き今年もやります、書籍発刊記念講演！！

完全リニューアル発刊記念講演

日時：11/23(日) 10:00～16:00(お昼休憩含む)

場所：NPO法人国際臨床保育研究所

お一人：8,000円(当日、会場にてお支払いください)

講師：辻井 正(社会学博士)

特別講師：ラリー・メストネック博士(教育心理学博士)



著者辻井正が35年前に、日本ではじめて開いたおもちゃライブラリーの実践が、重い障野がいのある子どもを育てる母親に、家庭での遊びによる訓練法として重宝がられて来ました。

現在は、多くの障がい児や発達障がい児が保育に受け入れられていることから、完全リニューアル本として出版されると、多くの保育者の実践ガイダンスとして使われ始めました。著者の長年の経験を生かした障がい児の支援方法を公開します。

午前：「言葉おくれの子ども、知的障がいの子とも、自閉症スペクトラム症(発達障がい) 児への支援法」
(10:00~12:00)

講師：辻井 正

幼児障がい児の主なる発達のなつまずきである「言語」、「認知」、「関わり」に絞り込んで実践的な話を展開します。

午後：「私が考案したセラピー教具で知的障がい児を支援する」(13:00~14:00)

講師：ラリー・メストネック博士 (日本語通訳：勝山 結夢 NPO法人国際臨床保育研究所 おもちゃセラピスト)

メストネック博士自らが展開するセラピー教具による支援法を使って、理論的背景の『知能構造論』をお話しします。

「乳児の発達のリスク(危険因子)を予防する感覚遊びの実践法」(14:00~16:00)

講師：辻井 正

乳児室で見かけるお尻を床に着けて移動する、ずり這いの姿勢であまり動かない、おもちゃに手を出さない乳児を早く支援してあげる必要があります。乳児運動エクササイズの実践を講義します。



関西学院大学文学部修士課程修了。

高校教師を経てドイツ障害者の町「ベテル」少年の家勤務

・2000年大阪府社会教育委員・2000年大阪府教育功労賞受賞

・2001年 博士号修得 Doctor of Sociology 『Modern Society and Children』

・2002年 旧オランダ王立教育評価機構 Cito ピラミーデ公認教授資格 ・2008年 神戸こども総合専門学院学院長に就任

現在は、臨床の場として、アサヒベビー相談(朝日新聞社厚生文化事業団)の発達障害児のカウンセラーを務める。

現職はNPO法人国際臨床保育研究所 所長

必要事項をご記入の上、**06-6773-3008** までFAXをお願いいたします。

受講者名： _____

勤務先： _____ 職務名 _____

住所： _____

電話番号： _____ FAX _____

研究所ブログ
も、毎日更新中



後日、お申し込みご確認書と当研究所までのアクセスマップをお送りいたします。